



**参天製薬株式会社**

**2006年度 中間決算説明会**

**2006年度 中間連結業績概要**

**2006年度 通期連結業績予想**

**2006年11月2日**

**執行役員 計画・統制本部長**

**納塚 善宏**

(見通しに関する注意事項)

この資料は参天製薬の戦略、計画、業績などに関する将来の見通しを含んでいます。この見通しは、現在入手可能な情報をもとにした当社経営者の判断に基づいています。従って実際の業績は、事業環境の変化、新薬の承認時期、為替レートの変動、行政動向など様々な要素により、これら見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。



## 2006年度 中間連結業績概要



## 連結業績概要

(単位：億円)

	2005年度 中間期 実績	2006年度 中間期		
		実績	対前中間期 増減額	対前中間期 増減率
売上高	497	513	16	3.2 %
営業利益	120	121	1	0.2 %
経常利益	123	122	1	0.4 %
当期純利益	71	77	6	9.1 %



## 連結業績：期初予想との差異

(単位：億円)

	2006年度中間期			
	期初 予想	実績	対期初予想 増減額	対期初予想 増減率
売上高	505	513	8	1.7 %
営業利益	102	121	19	18.7 %
経常利益	102	122	20	20.1 %
当期純利益	67	77	10	15.6 %



## 販売部門別 売上高 / 海外売上高

### 販売部門別 売上高

(単位：億円)

	2006年度中間期					
	国内		海外		合計	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
医療用医薬品	408.7	0.7 %	61.7	24.1 %	470.5	3.3 %
眼科薬	360.6	0.3 %	59.7	22.8 %	420.3	2.9 %
抗リウマチ薬	46.9	4.3 %	1.7	-	48.6	6.0 %
その他医薬品	1.1	2.2 %	0.3	-	1.5	7.5 %
一般用医薬品	27.3	1.0 %	0.1	-	27.5	0.7 %
医療機器	2.6	19.3 %	0.1	-	2.7	18.3 %
その他	2.5	29.3 %	10.4	38.7 %	13.0	16.7 %
合計	441.2	0.2 %	72.5	26.1 %	513.8	3.2 %

### 海外売上高

(単位：億円)

	2005年度	2006年度		
	中間期 実績	中間期 実績	対前中間期 増減額	対前中間期 増減率
欧州	30.4	33.7	3.3	11.0 %
北米	6.9	11.9	5.0	71.7 %
その他	20.0	26.7	6.7	33.3 %
合計	57.5	72.5	15.0	26.1 %



# 連結売上高：増減要因

2005年度 中間期  
実績売上高  
497.8億円

+16.0億円

2006年度 中間期  
実績売上高  
513.8億円

## 国内 + 1.0億円

[増収要因]

- + 医療用眼科薬 + 1.0億円
- + 抗リウマチ + 1.9億円

[減収要因]

- + 一般用医薬品 0.3億円
- + 医療機器 0.6億円
- + その他 1.0億円

## 海外 + 15.0億円

[増収要因]

- + 欧州 + 3.3億円
- + 北米 + 5.0億円
- + アジア他 + 6.7億円
  - うち、韓国 + 3.5億円
  - うち、中国 + 2.6億円

### 国内医療用眼科薬

- + 抗菌 3.6億円
- + 角膜 + 3.6億円
- + 緑内障 1.8億円
- + アルタ<sup>®</sup>- + 2.0億円
- + その他 + 0.8億円

### 欧州

- + 医療用眼科薬 + 4.3億円
  - + うち、フィンランド + 0.7億円
  - + うち、スウェーデン + 1.0億円
  - + うち、ドイツ + 0.4億円
  - + うち、ポーランド + 0.3億円
- + 受託製造 他 1.0億円

### 北米

- + 医療用眼科薬 + 1.1億円
- + 受託製造 他 + 3.9億円



# 損益計算書 要約差異 (1)

(単位：億円)

	2005年度 中間期 実績	2006年度		主な増減要因
		中間期 実績	対前中間期 増減額	
売上高	497	513	16	
売上原価 (対売上高比率)	174 35.0%	180 35.2%	6 0.2 ppt	<ul style="list-style-type: none"> <li>・薬価改定の影響 (+0.6ppt)</li> <li>・コスト合理化 (-0.5ppt)</li> <li>・操業度の低下 (+0.3ppt)</li> <li>・品目構成の変化 (-0.1ppt)</li> <li>・欧州子会社等 (-0.1ppt)</li> </ul>
販売費・一般管理費 (対売上高比率)	202 40.7%	211 41.2%	9 0.5 ppt	
研究開発費を除く販管費 (対売上高比率)	142 28.7%	148 28.9%	6 0.2 ppt	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内 販売費増加 (+3億円)</li> <li>・アジア 販売費増加 (+2億円)</li> <li>・欧州 販売費増加 (+1億円)</li> </ul>
研究開発費 (対売上高比率)	59 12.0%	63 12.3%	4 0.3 ppt	<ul style="list-style-type: none"> <li>・角膜関連 (+3億円)</li> <li>・網膜関連 (+1億円)</li> </ul>
営業利益 (対売上高比率)	120 24.3%	121 23.6%	1 0.7 ppt	

< 為替レート >	
2005年度中間期	2006年度中間期
US\$ 109.79円	115.25円
Euro 136.15円	144.56円



## 損益計算書 要約差異 (2)

(単位：億円)

	2005年度 中間期 実績	2006年度		主要項目および主な増減要因
		中間期 実績	対前中間期 増減額	
営業外損益	2	1	1	
営業外収益	4	4	0	〔05中間〕受取利息等（1億円） 為替差益（1億円） その他の雑収入（1億円） 〔06中間〕受取利息等（1億円） その他の雑収入（2億円）
営業外支出	2	3	1	〔05中間〕営業権償却（1.5億円） 〔06中間〕為替差損（1億円） 営業権償却（1.5億円）
経常利益	123	122	1	
特別損益	10	2	12	
特別利益	0	2	2	〔06中間〕固定資産処分益（2億円）
特別損失	10	0	10	〔05中間〕減損損失（固定資産評価損）（9億円） 退職特別加算金（1億円）
税引前当期純利益	112	124	12	
法人税等	41	47	6	税率 〔05中間〕 36.8% 〔06中間〕 37.9%
当期純利益	71	77	6	

< 為替レート >

	2005年度中間期	2006年度中間期
US\$	109.79円	115.25円
Euro	136.15円	144.56円





## 所在地別セグメント情報

### 【売上高】

(単位：億円)

	2005年度 中間期 実績	2006年度	
		中間期 実績	対前中間期 増減額
日本	457	464	7
欧州	37	46	9
うち欧州	31	34	3
うち米国	6	11	5
その他 1	2	3	1
合計	497	513	16

### 【営業利益】

(単位：億円)

	2005年度 中間期 実績	2006年度	
		中間期 実績	対前中間期 増減額
日本	130	124	6
欧州	2	6	4
うち欧州	0	0	0
うち米国	2	5	3
その他 1	2	2	0
消去	10	6	4
合計	120	121	1

1 その他地域はアメリカ、中国、韓国、台湾であり、主な売上高と費用は下記の通りです

売上高：韓国および台湾の医療用医薬品、費用：米国の医療機器の研究開発費

(注) 海外売上高(仕向地別売上高)と区分は異なります



## 貸借対照表

(単位：億円)

	2006年3月末		2006年9月末		
	実績	構成比	実績	構成比	増減額
流動資産	938	62.4 %	979	63.5 %	41
固定資産	565	37.6 %	562	36.5 %	3
資産合計	1,504	100.0 %	1,542	100.0 %	38
流動負債	241	16.0 %	216	14.0 %	25
固定負債	77	5.1 %	77	5.1 %	0
負債合計	318	21.1 %	294	19.1 %	24
純資産合計	1,186	78.9 %	1,248	80.9 %	62
負債純資産合計	1,504	100.0 %	1,542	100.0 %	38

### 【主要変動科目】

流動資産：現預金 18億円、受取手形及び売掛金 + 31億円、有価証券 + 40億円、  
棚卸資産 10億円

固定資産：関西物流センター-土地・建物売却 3億円

流動負債：買掛金 5億円、未払金 9億円、未払法人税等 3億円、  
賞与引当金 2億円

純資産：〔増加要因〕中間（当期）純利益 + 77億円、有価証券評価差額金 + 6億円  
〔減少要因〕配当金 30億円



## キャッシュフロー計算書 要約

(単位:億円)

	2006年度 中間期実績	主要項目
現金等 期首残高	461	
現金等 増減額	10	
営業活動によるキャッシュフロー	58	・税金等調整前中間純利益 124 ・減価償却費 23 ・売上債権の増減額 29 ・仕入債務の増減額 6 ・法人税等の支払額 48
投資活動によるキャッシュフロー	19	・固定資産の取得による支出 17
財務活動によるキャッシュフロー	30	・配当金の支払額 30
現金等 期末残高	471	

(注) 上記「現金等」には現金同等物を含んでいるため、貸借対照表の現金・預金とは一致しません



## 設備投資額/減価償却費/リース料

(単位：億円)

	2005年度 中間期 実績	2006年度	
		中間期 実績	対前中間期 増減額
設備投資額	7	15	8
減価償却費	16	15	1
リース料	5	5	0

### 2006年度中間期 設備投資 主要項目

- ✦ 中国での工場建設投資
- ✦ 製造設備の改造
- ✦ 研究開発用機器の更新 等



## 2006年度 通期連結業績予想



## 連結業績通期予想

(単位：億円)

	2005年度 通期実績	2006年度				
		中間期 実績	下期 予想	通期 予想	対前期 増減額	対前期 増減率
売上高	983	513	492	1,005	22	2.1%
営業利益	209	121	86	207	2	1.4%
経常利益	215	122	87	209	6	2.8%
当期純利益	130	77	55	132	2	1.4%



## 連結業績通期予想：期初予想との差異

(単位：億円)

	2006年度 通期			
	期初 予想	通期 予想	対期初予想 増減額	対期初予想 増減率
売上高	1,000	1,005	5	0.5 %
営業利益	200	207	7	3.5 %
経常利益	200	209	9	4.5 %
当期純利益	130	132	2	1.5 %



## 販売部門別 売上高 / 海外売上高予想

### 販売部門別 売上高

(単位：億円)

	2006年度 通期予想					
	国内		海外		合計	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
医療用医薬品	808.4	0.7 %	109.4	10.1 %	917.9	1.7 %
眼科薬	714.3	0.3 %	106.7	10.0 %	821.0	1.5 %
抗リウマチ薬	91.8	3.6 %	2.1	-	94.0	4.0 %
その他医薬品	2.2	2.7 %	0.5	-	2.8	0.0 %
一般用医薬品	52.7	0.9 %	0.2	-	53.0	1.0 %
医療機器	5.8	6.1 %	0.2	-	6.0	6.0 %
その他	6.6	5.7 %	21.3	31.1 %	28.0	24.1 %
合計	873.6	0.7 %	131.3	13.1 %	1,005.0	2.1 %

### 海外売上高

(単位：億円)

	2005年度 通期	2006年度 通期		
	実績	予想	対前期 増減額	対前期 増減率
欧州	60.8	65.9	5.1	8.3 %
北米	19.1	22.5	3.4	17.7 %
その他	36.0	42.8	6.8	18.8 %
合計	116.1	131.3	15.2	13.1 %





# 連結売上高：増減要因

2005年度 通期  
実績売上高  
983.9億円

+ 21.1億円

2006年度 通期  
予想売上高  
1,005.0億円

## 国内 + 5.9億円

[増収要因]

- + 医療用眼科薬 + 2.2億円
- + 抗リウマチ + 3.2億円
- + 一般用医薬品 + 0.5億円
- + その他 + 0.3億円

[減収要因]

- + 医療機器 0.3億円

## 海外 + 15.2億円

[増収要因]

- + 欧州 + 5.1億円
- + 北米 + 3.4億円
- + アジア他 + 6.8億円
  - うち、韓国 + 4.0億円
  - うち、中国 + 2.7億円

### 国内医療用眼科薬

- + 抗菌 11.2億円
- + 角膜 + 6.6億円
- + 緑内障 1.7億円
- + アレルギー + 4.7億円
- + ホルモン類 + 1.6億円
- + その他 + 2.2億円

### 欧州

- + 医療用眼科薬 + 5.3億円
  - + うち、フィンランド + 1.2億円
  - + うち、スウェーデン + 1.3億円
  - + うち、ドイツ + 0.7億円
  - + うち、ポーランド + 0.8億円
- + 受託製造 他 0.2億円

### 北米

- + 医療用眼科薬 1.9億円
- + 受託製造 他 + 5.3億円



# 損益計算書 要約差異 (1)

(単位：億円)

	2005年度 通期	2006年度 通期		主な増減要因
	実績	予想	対前期増減額	
売上高	983	1,005	22	
売上原価	345	354	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・薬価改定の影響 (+0.6ppt)</li> <li>・コスト合理化 (-0.3ppt)</li> </ul>
(対売上高比率)	35.1%	35.2%	0.1 ppt	
販売費・一般管理費	428	444	16	
(対売上高比率)	43.6%	44.2%	0.6 ppt	
研究開発費を除く販管費	288	308	20	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内 販売費増加 (+11億円)</li> <li>・アジア 販売費増加 (+3億円)</li> <li>・欧州 販売費増加 (+4億円)</li> </ul>
(対売上高比率)	29.4%	30.6%	1.3 ppt	
研究開発費	139	136	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑内障関連 (-9億円)</li> <li>・角膜関連 (+3億円)</li> <li>・網膜関連 (+1億円)</li> <li>・リウマチ関連 (+1億円)</li> </ul>
(対売上高比率)	14.2%	13.5%	0.7 ppt	
営業利益	209	207	2	
(対売上高比率)	21.3%	20.6%	0.7 ppt	

<為替レート>		
	2005年度通期実績	2006年度通期予想
US\$	113.42円	114.50円
Euro	137.77円	144.80円



## 損益計算書 要約差異 (2)

(単位：億円)

	2005年度 通期 実績	2006年度 通期		主要項目および主な増減要因
		予想	対前期 増減額	
営業外損益	5	2	3	
営業外収益	10	8	2	[05] 受取利息等(2億円) 為替差益(1億円) 投資事業組合出資益(1億円) その他の雑収入(3億円) [06] 受取利息等(3億円) 簡保満期返戻金(1億円) その他の雑収入(3億円)
営業外支出	5	6	1	[05] 営業権償却(3億円) [06] 営業権償却(3億円) 為替差損(1億円)
経常利益	215	209	6	
特別損益	12	2	14	
特別利益	0	3	3	[06] 固定資産処分益(3億円)
特別損失	12	1	11	[05] 減損損失(固定資産評価損) (9億円) 退職特別加算金 (1億円)
税引前当期純利益	203	211	8	
法人税等	73	79	6	税率 [05] 36.0% [06] 37.4%
当期純利益	130	132	2	

< 為替レート >

	2005年度通期実績	2006年度通期予想
US\$	113.42円	114.50円
Euro	137.77円	144.80円



## 所在地別セグメント情報

### 【売上高】

(単位：億円)

	2005年度 通期 実績	2006年度 通期	
		予想	対前期 増減額
日本	898	908	10
欧州	81	89	8
うち欧州	63	67	4
うち米国	17	22	5
その他 1	3	7	4
合計	983	1,005	22

### 【営業利益】

(単位：億円)

	2005年度 通期 実績	2006年度 通期	
		予想	対前期 増減額
日本	226	220	6
欧州	9	9	0
うち欧州	1	2	1
うち米国	10	11	1
その他 1	7	6	1
消去	18	16	2
合計	209	207	2

1 その他地域はアメリカ、中国、韓国、台湾であり、主な売上高と費用は下記の通りです  
 売上高：韓国および台湾の医療用医薬品、費用：米国の医療機器の研究開発費

(注) 海外売上高(仕向地別売上高)と区分は異なります



## 設備投資額 / 減価償却費 / リース料

(単位：億円)

	2005年度通期	2006年度通期	
	実績	予想	対前期 増減額
設備投資額	14	27	13
減価償却費	33	32	1
リース料	11	10	1

### 設備投資 2006年度通期 主要項目

- ⊕ 中国での工場建設投資
- ⊕ 製造設備の改造
- ⊕ 研究開発用機器の更新 等